

## 2年A組 国語科学習指導案

授業者 八木通子

- 1 単元名・教材名 言葉2 敬語 (国語2 光村図書)
- 2 本時の目標 適切な敬語の使い方について考え、相手に応じて使うことができる。
- 3 本時の流れ 本時2/2時

段階	学習内容	支援上の留意点	評価規準と評価方法
導入 5分	1 前時の確認 3種類の敬語について確認する。	・敬語の種類を理解させるために、3種類の敬語について確認させたい。	
展開 15分	2 課題Ⅰの提示 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">適切な敬語の使い方について考えよう。</div>		
25分	3 敬語の使い分けについて思考を広める。 (グループ)	・適切な敬語の使い方について考えさせるために、なぜ敬語を使い分けるのかを考えさせる。	【言語】 社会生活における敬語の働きなどについて理解して、相手に応じて使っている。(学習シート)
	4 グループで考えた敬語を使い分ける理由等を発表する。	・お互いの考えを深めるために、発表させる。	
	5 課題Ⅱの提示 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">敬語表現に直してみよう。</div>		
	6 それぞれの相手に応じた適切な敬語の表現を考える。 (個人→グループ)	・3つの敬語を理解していることを確認させるために、相手に応じて敬語で表現させる。	
	7 敬語の働きを確かめるために、それぞれの敬語表現を交流する。 (全体発表)	・グループで敬語表現にしたものを、全体の場で確認させるために、シートを用いて発表させる。	
終結 5分	8 本時の振り返り 適切な敬語の使い方についてわかったことを各自振り返る。 (ノート記述)	・自分の考えをまとめるために、本時の学習で考えたことを振り返らせる。	
	9 次時の予告		

### 4 指導にかかる思い

適切な敬語の使い方を知ること、相手や目的に応じて言葉を工夫することの大切さに気づかせたい。